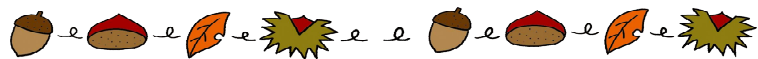


10月 病児なないろ だより

2026.10.1 病児保育室なないろ

昼間は汗ばむ日もありますが、朝夕はぐっと冷え込み、日中との寒暖差が大きくなってきましたね。季節の変わり目で体調を崩しやすい時期でもあるので、手洗い・うがいや衣服の調節などをして、風邪を予防していきましょう。



10月10日は 目の愛護デー



子どもの目は毎日発達していて、両目の視力機能は6歳頃にほぼ完成すると言われています。その後視力が低下するのは、幼い頃の姿勢や体の動かし方が関係しているそうです。自然の中で十分に遊ばせ、外の景色をたくさん見せることでお子さまの視力を育てていきましょう。

こんな見方は危険信号！

- テレビや絵本に近づいて見る
- 明るい戸外でまぶしがる
- 目を細めて見る
- 上目遣いに物を見る
- 目つきが悪い、目が寄っている
- 見る時に首を曲げたり、頭を傾けたりする



このような症状が見られると斜視や弱視の可能性が考えられます。子どもは視力が悪いことを自覚できないため、上記のような症状がないか普段から気にかけて見るようにしてください。

今、世間ではインフルエンザの流行がみられ、インフルエンザの1医療機関あたりの患者報告数が増加し続けています。また、2025年の同じ時期に比べると、10倍以上となっています。インフルエンザの主な感染経路は、飛沫感染と接触感染です。外出後の手洗い・うがい、こまめな換気と適度な湿度の保持をするなど、ご家庭でもできる感染予防と対策をおこなっていきましょう。

●●インフルエンザ●●



インフルエンザって？

咳やくしゃみなどによって感染し広がる病気で、悪寒、急な発熱、関節痛に続き、下痢、嘔吐、咳、くしゃみ、喉の痛みなどの症状が見られます。放っておくと周りへの感染を広げるだけでなく、合併症の危険も伴うので、インフルエンザの症状かなと思ったら医療機関で診てもらいましょう。

インフルエンザに なってしまったら…

まずは医療機関にいきなり、インフルエンザかどうか診断してもらいましょう。高熱や下痢が続くと脱水症状を起こしやすくなるので、こまめな水分補給が大切です。感染力が強いので、発症した後5日を経過し、かつ、熱が引いてからも3日間は登所を控え、しっかりと自宅療養しましょう。

病児保育室なないろでは、インフルエンザは発症日を0日とし、3日目以降かつ、37.5℃以下であればお預かり可能です。



9月の利用状況

利用者 6名(0歳児6名)

利用者疾患 上気道炎